週刊 愛知民報

2021年
8月8日
第2549号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925　FAX(052) 261-6063
定価　月　400円　郵送料168円　1部　100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

# 軍事費削って暮らしへ

## 革新・愛知の会が学習会
## 総選挙で政権交代を

平和・民主・革新の日本をつくる愛知の会（革新・愛知の会）は1日、総選挙での政権交代をめざす政策学習会を開きました。テーマは「軍事費を削って暮らしに」。小林武沖縄大学客員教授と大村義則原水爆禁止愛知県協議会代表理事が報告しました。一部を紹介します。

### 菅「悪法」の本質は治安立法

沖縄大学客員教授　小林 武さん

菅内閣に入って「悪法」のオンパレードです。デジタル法、改憲手続法改正、土地規制法、そして、法は制定されていないが、憲法の恣意的解釈で首相権限の拡張を実例化した学術会議任命拒否の問題があります。安倍内閣時の特定秘密保護法、「共謀罪」法、安保法制に連なっています。

「悪法」の本質は治安立法です。①反体制的とみなす市民の運動をその思想において抑え込む②法の文言を不明確なものにしておくことで市民の運動を萎縮させる③権力の行政府、特に首相への集中が特徴。土地利用法は本質においてナチスの授権法（全権委任法）と同根です。悪法には時をおかず対じの声を上げることが不可欠です。

### 核禁条約に参加する政府作ろう

原水爆禁止愛知県協議会代表理事　大村義則さん

感染症から国民の命を守るのは軍事力ではないという国際世論が広がっています。7月29日現在、全世界の新型コロナによる死者数は、418万7379人、アメリカ人死者数は61万1801人です。第2次大戦4年間のアメリカ人戦死者は29万1557人です。国連のグテレス事務総長は「コロナに立ち向かうため、世界のあらゆる場所での即時停戦」を呼びかけました。

唯一の戦争被爆国である日本政府の責任は重大です。日米安保条約には「核抑止力」について何も書かれていません。軍事同盟のもとでも核兵器禁止条約に参加できるということです。政府の方針を変えましょう。

## 県内の新型コロナ感染者数

| 市町村名 | 感染者数 | 市町村名 | 感染者数 |
|---|---|---|---|
| 名古屋市 | 23,354 | 岡崎市 | 2,134 |
| 一宮市 | 2,201 | 碧南市 | 448 |
| 瀬戸市 | 838 | 刈谷市 | 759 |
| 春日井市 | 2,107 | 豊田市 | 2,573 |
| 犬山市 | 384 | 安城市 | 865 |
| 江南市 | 544 | 西尾市 | 1,127 |
| 小牧市 | 1,123 | 知立市 | 460 |
| 稲沢市 | 680 | 高浜市 | 261 |
| 尾張旭市 | 521 | みよし市 | 356 |
| 岩倉市 | 331 | 幸田市 | 227 |
| 豊明市 | 462 | 豊橋市 | 2,587 |
| 日進市 | 559 | 豊川市 | 871 |
| 清須市 | 482 | 蒲郡市 | 447 |
| 北名古屋市 | 590 | 新城市 | 147 |
| 長久手市 | 349 | 田原市 | 192 |
| 東郷町 | 210 | 設楽町 | 6 |
| 豊山町 | 122 | 東栄町 | 5 |
| 大口町 | 145 | 豊根村 | 1 |
| 扶桑町 | 177 | 尾張地方 | 12 |
| 津島市 | 335 | 三河地方 | 5 |
| 愛西市 | 365 | 県外 | 279 |
| 弥富市 | 294 | 合計 | 54,459 |
| あま市 | 731 | | |
| 大治町 | 299 | | |
| 蟹江町 | 319 | | |
| 飛島村 | 35 | | |
| 半田市 | 669 | | |
| 常滑市 | 259 | | |
| 東海市 | 622 | | |
| 大府市 | 463 | | |
| 知多市 | 427 | | |
| 阿久比町 | 78 | | |
| 東浦町 | 274 | | |
| 南知多町 | 85 | | |
| 美浜町 | 89 | | |
| 武豊町 | 174 | | |

（8月2日現在。県の発表に基づく。尾張地方、三河地方は、県が自治体名を明らかにしなかった2020年3月上旬までの分）

## あいち・平和のための戦争展30年
### 戦争の実相を記録・記憶
名古屋で記念集会

反戦・平和の立場で戦争にかかわる資料の発掘や調査研究を行い、毎年8月に展示会や講演会を開いている「あいち・平和のための戦争展」が今年30年を迎えます。同展は、過去の戦争だけでなく、現代の戦争についても展示をおこない、大軍拡政治や自衛隊の海外派兵についても警鐘をならしています。同実行委員会は7月31日、名古屋市内で記念集会を行い約50人が参加しました。小出裕実行委員会代表は経過報告で、『政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないやうに』という日本国憲法前文の精神が眼目。菅内閣が、コロナが終わったら憲法改正を狙っているからこそ戦争の実相を記録・記憶することが大切」と強調しました。

あいち・平和のための戦争展30年記念集会で報告する小出裕実行委員会代表＝7月31日、名古屋市

フリージャーナリストの西谷文和さんが講演。中東の紛争地域を取材した経験を紹介しながら「戦争はウソからつくられる」と力説しました。

今年の展示会　12―15日　市民ギャラリー矢田

展示会は、12日㈭―15日㈰。午前10時―午後6時（最終日5時）。会場は名古屋市東区の市民ギャラリー矢田（バンテリンドーム北側）。DVD上映会や講演会もあります。一般500円（高校生以下・障がい者無料）。☎052(931)0070

## 新型コロナ感染広がる
### 県に申し入れ

共産党愛知県委

新型コロナデルタ株の感染が首都圏から急速に広がっています。菅政権は五輪を強行。ワクチン供給では情報が錯綜し、自治体を混乱させました。

日本共産党愛知県委員会のすやま初美副委員長・新型コロナウイルス対策本部長は3日県庁を訪れ、感染爆発を防ぐための緊急要請書を大村知事あてに提出しました。項目は次の通り。①PCR検査、抗原検査の拡充②宿泊療養施設の拡充③自宅療養者の訪問診療体制を明らかにし、保健所を持たない市町村との情報共有を強化④医療機関への財政支援を国に求める⑤ワクチンの、国からの供給状況を明らかにし市町村と情報共有を徹底する。